

授業科目	事例研究（観光マーケティング） Case Study (Tourism Marketing)			担当教員	森尾 真之		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1・2 年／後期	必修・選択	選択
授 業 の ね ら い							
本講義では、地域における活動の事例について調査し、観光マーケティングの観点からその交流拠点を中心とした観光振興に資するレポートを論理的にまとめ、発表することを目的とする。							
観点	学生の授業における到達目標			評価手段・方法		評価比率	
関心・意欲 ・態度	授業内で自分の意見を発言することができる。			授業態度・授業への参加 度		30%	
思考・判断	現状の課題を自分なりに整理し、論理的な発言をすることができる。			授業態度・授業への参加 度		20%	
技能・表現							
知識・理解	マーケティングの事例を分析し、その内容を説明することができる。			レポート		50%	
出 席						受験要件	
合 計						100%	
評価基準および評価手段・方法の補足説明							
授業内での発言は、マーケティングの考え方により、論理的に自分の意見を述べているかを重点的に評価する。レポートにおいて、専門用語を正しく理解し、論理的に述べられているかを重点的に評価する。							
授 業 の 概 要							
今後の地域においては「まちづくり」＝「観光」という認識が一般的な見方となっていく。すなわち古民家や廃校・廃屋などの地域の資産の活用による地域における交流拠点は、地域活性化や地域まちづくりを通して創り出される地域の魅力そのものが観光資源として認識されるからである。これらの動きを観光マーケティングから考えるために、関連する文献・資料から交流拠点整備の事例を研究し、拠点間連携や観光圏の創出などを具体的に進めるための対象地域の調査を行い、その調査結果を発表する。							
教 科 書 ・ 参 考 書							
<p>教科書：特に指定しない。講読する文献については、資料を配布する。</p> <p>参考書：高橋一夫著（2017）『DMO 観光地経営のイノベーション』（学芸出版社）</p> <p>日本政策投資銀行地域企画部著（2017）『観光DMO設計・運営のポイント』（ダイヤモンドビジネス企画）</p> <p>十代田朗著（2014）『観光まちづくりのマーケティング』（学芸出版社）</p> <p>飯田泰之著（2016）『地域再生の失敗学』（光文社新書）</p> <p>藤山浩著（2019）『「小さな拠点」をつくる』（農山漁村文化協会）</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
フィールドワークなどを通して地域とのコミュニケーションを積極的に取り組み、自分が知りえたことから設定した課題解説を通して、これからの地域観光のひとつのモデルづくりを行う覚悟で臨んでほしい。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	導入	本講義で扱う範囲、講義の進め方、評価方法、参考書等について説明する。	予習：シラバスを読む。 復習：講義の構成を確認する。
2	事例研究（1）	近隣地域の地域観光の現状を把握するため、関連資料や自治体の観光ホームページを比較し、課題を抽出する。	予習：配布資料を熟読する。 復習：課題を整理する。
3	事例研究（2）	観光地域づくりマーケティングに関する文献や資料を講読し、観光地経営について理解する。	予習：配布資料を熟読する。 復習：先行事例を調べる。
4	事例研究（3）	観光地域づくりマーケティングに関する文献や資料を講読し、「日本版DMO」の組織の目的な機能について理解する。	予習：配布資料を熟読する。 復習：DMOの主な機能を整理する。
5	事例研究（4）	観光地経営におけるマーケティングマネジメントにおいて、地域観光（近隣地域の）において解決すべき課題の優先順位について考える。	予習：配布資料を熟読する。 復習：地域課題との関連を考える。
6	事例研究（5）	観光交流拠点の整備について、その目的や機能を体系化して整理し、拠点の背景にある課題を考える。	予習：配布資料を熟読する。 復習：交流拠点のある地域の事情について整理する。
7	調査（1）	調査対象について選定する。	予習：調査対象について数点選定し、概観をまとめる。 復習：調査対象を絞り込む。
8	調査（2）	調査対象に関する資料・文献を精査する。	予習：調査対象に関する資料・文献のリストを作成する。 復習：調査対象に関する資料・文献を収集する。
9	調査（3）	調査対象に関する資料・文献を分析し、調査内容をまとめる。	予習：調査対象に関する資料・文献を収集する。 復習：調査対象に関する資料・文献を分析、調査内容をまとめる。
10	調査（4）	調査の中間報告を行い、議論を行う。	予習：レジユメを作成する。 復習：議論をもとに、再度資料・文献の収集と分析を行う。
11	調査（5）	調査対象に関する資料・文献を分析し、調査内容をまとめる。	予習：調査対象に関する資料・文献を分析し、調査内容をまとめる。 復習：調査内容をまとめる。
12	調査（6）	調査内容をレポートにまとめ、発表の準備を行う。	予習：調査内容をまとめる。 復習：レポートを作成する。
13	調査（7）	調査内容をレポートにまとめ、発表の準備を行う。	予習：レポートを作成する。 復習：レジユメを作成する。
14	報告	調査した事例の最終報告を行う。	予習：発表の準備を行う。 復習：質問やコメントを振り返る。
15	まとめ	本講義で学んだことを総括する。	予習：発表の振り返りを整理する。 復習：本講義で学んだことをまとめる。